

第17回日本医薬品情報学会 総会・学術大会
一般演題(口演) 採択結果

7月12日(土)13:15～14:15 第4会場(3F 大研修室2) セッション名: 医薬品情報一般1

口演NO	受付ID	演題名
O1-1	20	一包化持参薬の鑑別における問題点～本体識別コードの調査と薬剤師のリスク管理～
O1-2	69	OTC医薬品のリスクコミュニケーションに係わる調査研究 ～OTC医薬品と対話型医療の関係～
O1-3	29	近赤外分光法によるロサルタンカリウム後発薬の非破壊的試験と溶出試験の比較
O1-4	155	口腔用表面麻酔薬の除痛効果を向上させる前処置方法について

7月12日(土)13:15～14:15 第5会場(4F 大研修室3) セッション名: 医薬品情報一般2

口演NO	受付ID	演題名
O2-1	242	MEDLINE索引語MeSH、SCRの医薬品名用語と米国・欧州承認医薬品名の調査
O2-2	196	併用注意・禁忌チェック用市販データの薬学的およびシステムの観点からの考察
O2-3	179	高齢者におけるアンピシリン/スルパクタムの薬物動態解析
O2-4	36	レボフロキサシンのヘミアセタールエステル化プロドラッグのin situ評価

7月12日(土)14:15～15:15 第4会場(3F 大研修室2) セッション名: 医薬品開発と市販後調査

口演NO	受付ID	演題名
O3-1	252	医薬情報担当者(MR)の情報提供活動に対する医師とMRの認識の差
O3-2	113	有害事象自発報告データを用いた有害事象発現時期の推定方法の検討
O3-3	60	済生会共同治験ネットワークにおける医薬品・医療情報の収集と伝達の現状と課題
O3-4	77	院内RMP活動の試みとその課題
O3-5	14	医薬品情報学におけるレギュラトリーサイエンス教育～模擬審査ディベートによる臨床評価科学演習～

7月12日(土)14:15～15:15 第5会場(4F 大研修室3) セッション名: 医薬品適正使用

口演NO	受付ID	演題名
O4-1	241	「妊娠と薬相談外来」24年間の相談者の妊娠転帰調査
O4-2	263	妊娠中の医薬品使用と児の先天奇形との関連:レセプトデータに基づく検討
O4-3	137	テラプレビル投与時に認められる腎障害と患者背景に関する調査
O4-4	112	大野記念病院における腎機能別投与法に関する情報提供の標準化に向けた試み
O4-5	268	疑義照会情報を眠らせない～データベースを活用したフィードバックへの取り組み～

7月13日(日)9:30～10:30 第3会場(3F 大研修室1) セッション名: 研究企画委員会課題研究

口演NO	受付ID	演題名
O5-1	16	離島における医薬品の適正使用の実態と情報提供に関する研究
O5-2	54	コンコダンスに活かす医薬品情報 医薬品情報共有の実態調査 2
O5-3	154	医薬品の安全性確保対策(PMS)に関するMR、薬剤師、医師の意識調査

7月13日(日)9:30～10:30 第4会場(3F 大研修室2) セッション名: 患者と関わる医薬品情報

口演NO	受付ID	演題名
O6-1	174	一般用医薬品の適正使用を指向した一般生活者のヘルスリテラシーの調査研究
O6-2	43	ジェネリック医薬品のPTP包装の外観に対する患者の気持ちと薬剤師の認識の乖離
O6-3	176	情報の非対称性と患者経験の服薬指導の評価に対する影響
O6-4	149	演題名:薬剤師による自宅残薬確認から処方変更と経済的損失回避に至るインパクト
O6-5	198	連携の必要性和地域の現実 -介入事例からの考察-

7月13日(日)10:30～11:10 第3会場(3F 大研修室1) セッション名: 病棟薬剤業務と医薬品情報

口演NO	受付ID	演題名
O7-1	182	病棟薬剤業務実施に伴うDI室への質疑内容の解析
O7-2	33	医薬品情報業務を通じた病棟薬剤師との連携
O7-3	63	周術期患者の医薬品情報管理への薬剤師の参加
O7-4	223	持参薬調べにおける手術時の休薬日数の情報提供について
O7-5	256	医薬品情報共有システムの構築

7月13日(日)10:30～11:30 第4会場(3F 大研修室2) セッション名: がん化学療法・緩和ケアと医薬品情報

口演NO	受付ID	演題名
O8-1	56	電子カルテと接続したがん化学療法支援システムの導入と評価
O8-3	258	免疫抑制・化学療法により発症するB型肝炎に関する添付文書上での注意喚起の実態
O8-4	178	徐放性オキシコドン導入時における嘔気・嘔吐予防対策への影響因子に関する検討